福岡県の道路

2021
令和３年
福岡県 県土整備部
道路維持課・道路建設課

一覧図（新おがら州交差点（苅田町））

道 路行政機関

○道路管理者

管理者	管理する道路	備考
国土交通省	指定区間の国道	一般国道2号、3号、10号、201号、202号、208号、209号、210号など
福岡県	指定区間外かつ政令指定都市外の国道 政令指定都市外の県道	一般国道200号、211号、264号、322号、385号、386号、442号、443号、495号、496号、500号など （主）飯塚福間線、（主）筑紫野古賀線、（主）久留米筑紫野線など
政令指定都市（福岡市・北九州市）	政令指定都市内の指定区間外国道、県道、市道	
各市町村	各市町村道	

※高速道路、都市高速道路、その他有料道路を除く

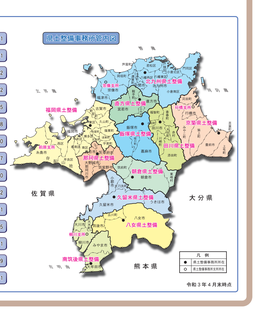
○福岡県の組織図（道路）

本庁

- 県土整備部
  - 県土整備部理事（092-643-3635）
  - 企画課（092-643-3645）
  - 用地課（092-643-3649）
  - 道路維持課
    - 管理係（092-643-3651）：道路法の規定に基づく路線認定、区域変更、占用許可等に関すること。
    - 維持係（092-643-3652）：国道・県道の維持補修に関すること。
    - 交通安全係（092-643-3655）：国道・県道における交通安全事業に関すること。
    - 地域防災係（092-643-3658）：道路災害復旧事業の技術指導及び道路防災等に関すること。
    - 市町村道係（092-643-3662）：道路法の規定に基づく市町村道事業に関すること。
  - 道路建設課
    - 企画調査係（092-643-3666）：道路整備の企画、調査、及び調整に関すること。
    - 国道係（092-643-3681）：国道の新設、改良及び舗装の新設に関すること。
    - 県道係（092-643-3684）：国道及び県道の橋梁の架換、新設に関すること。
    - 地方道係（092-643-3688）：県道の新設、改良及び舗装の新設に関すること。
    - 高速道係（092-643-3690）：道路公社・高速道路公社に関すること。東九州自動車道に関すること。
- 建築都市部
  - 都市計画課（092-643-3711）
  - 公園市路課（092-643-3724）
  - 道の駅設室（092-643-3614）

県土整備事務所

- 福岡県土整備事務所 TEL092-641-9411
- 前原支所 TEL092-322-2961
- 久留米県土整備事務所 TEL092-445-5222
- 奥田津県土整備事務所 TEL0944-43-5112
- 柳川支所 TEL0944-72-4155
- 直方県土整備事務所 TEL0949-22-5608
- 京築県土整備事務所 TEL0947-42-1350
- 行橋支所 TEL0930-23-1747
- 朝倉県土整備事務所 TEL0946-22-2310
- 八女県土整備事務所 TEL0943-22-9982
- 北九州県土整備事務所 TEL093-591-1761
- 宗像支所 TEL0940-36-2005
- 田川県土整備事務所 TEL0947-42-9311
- 飯塚県土整備事務所 TEL0948-22-4705
- 那珂川県土整備事務所 TEL092-513-5561



福 岡県の概要

福岡県は九州の北端に位置し、九州と本州との交通の要衝であります。また、福岡～東京 880km に対して福岡～ソウル 540km、福岡～上海 890km と中国大陸や朝鮮半島にも近接していることから古くから海外との玄関口の要所としても重要な位置をあてがきました。

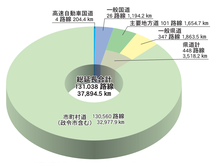
本県は福岡・北九州両政令指定都市を含め、29 市 29 町 2 村で構成された九州で最も人口が集中した地域で、福岡市及びその周辺地区での商業や北九州市及びその周辺地区での工業をはじめ、行政、情報、学術、文化面において九州の中枢管理機能を有する地域となっています。また、本県は玄界灘、響灘、周防灘、有明海と それぞれ趣を異にする景観をもつ海に三方を囲まれており、筑紫山地、脊振山地、耳納山地や国指定天然記念物のカルスト台地平尾台等の山地及び筑後川、遠賀川をはじめとする河川等の流域に展開する肥沃な平野など、変化に富んだ地形と豊かな自然に恵まれた地域でもあります。

○主要指標からみた県政の地位

区分	単位	年次（度）	福岡県	全国	対全国比（%）	全国順位	資料
総面積	km²	R1	4,987	377,975	1.34%	29	総務省計局「総計ハンドブック2021」
総人口	千人	R2	5,139	126,227	4.07%	9	R2国勢調査（速報値）
人口集中地区（DID）人口割合（対総人口）	%	H27	92.4	68.3	—	—	H27国勢調査
総世帯数	千世帯	R2	2,316	55,720	4.16%	9	R2国勢調査（速報値）
県内総生産	億円	H30	198,080	5,483,670	—	8	内閣府経済社会総合研究所「2018年度県民所得推計」「2018年度国民所得・生産・分配・支出勘定（フロー）」「支出国内総生産（フロー）」
農業産出額	億円	R1	2,027	89,387	2.27%	16	農林水産省「生産農業所得統計」
製造品出荷額等	億円	R1	99,122	3,225,334	3.07%	10	経済産業省「工業統計調査」
年間商品販売額	億円	H27	217,609	5,448,359	3.99%	4	経済産業省「商業統計」（H26年度以降は、経済センサス-活動調査）産業別集計（非農林業）の事業所（企業）データ
就業者数	千人	H27	2,254	58,919	3.83%	9	H27国勢調査
都市公園面積	ha	R1	4,773	128,165	3.72%	—	国土交通省「令和1年都市公園等整備現況調査」

道 路現況

福岡県には、九州縦貫自動車道などの高速自動車国道 4 路線をはじめ、一般国道 26 路線、県道 448 路線、市町村道 130,560 路線（政令市を含む）があり、これらの道路網は互いに効果的に結ばれ、産業や経済の発展に寄与し、日常の生活の支えとなっています。（路線数は平成 31 年 4 月 1 日時点のもの）



※四捨五入のため合計値はぴったり一致しない

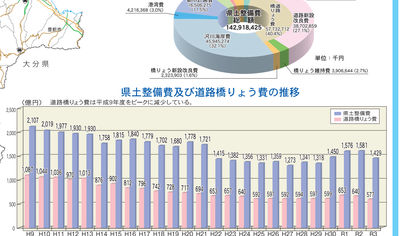
○道路整備状況

道路種別	一般国道（指定区間・指定区間外）			主要地方道			一般県道			市町村道			合計		
	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %	実延長 km	整備率 %	改良率 %
全国	55,874.2	67.7	92.9	57,956.1	64.1	79.6	71,797.9	53.9	63.6	1,031,840.3	59.5	59.5	1,217,468.5	59.8	62.2
九州	8,119.6	66.0	94.0	8,176.9	65.3	80.3	10,394.2	51.8	63.4	139,779.1	62.2	62.2	166,469.8	61.9	64.7
福岡県	1,184.2	53.0	95.9	1,654.7	49.2	84.1	1,863.5	40.0	70.7	32,977.9	65.4	65.4	37,690.3	63.0	67.4
福岡県	918.3	54.1	95.9	1,410.2	48.0	84.4	1,616.0	39.9	71.0	25,483.6	64.5	64.5	29,428.1	62.1	66.8
北九州市	164.5	57.9	93.0	153.0	59.8	74.1	98.1	34.6	50.2	3,878.7	61.5	61.5	4,294.3	60.6	62.9
福岡市	111.4	36.9	99.9	91.5	49.1	94.9	149.4	44.2	81.3	3,615.6	75.4	75.5	3,967.9	72.6	76.9

※1．表の数値は道路統計年報（2019年度末）日現在による。
2．都道府県道には、車道幅員5.5m 以上を対象とし、整備率は、車道幅員5.5m 以上の改良済延長から平成31年度全国道路・街路交通情勢調査及び平成30年における交通調査本交間交通量データを基に算出した道路延 10 km 以上の区間を対象として算出したものである。
3．市町村道は、全ての車両幅員を対象とし、改良率を整備率としている。

交 通現況

都市とその周辺部に自動車は集中しています。特に、国道 3 号、10 号などの幹線道路を中心に、福岡、北九州、久留米の各市内及び隣人部付近での混雑は、著しいものがあります。



福 岡県の道路整備の基本的な考え方

福岡県の体系的な道路整備

福岡県では、「福岡県交通ビジョン２０１７」の基本方針に沿って、「活力ある地域社会の構築」、「安全・安心な生活の確保」の２つを柱とした道路整備の体系を構築し、計画的・重点的に道路整備を行います。

福岡県交通ビジョン２０１７基本方針

- 〈基本方針１〉アジアの活力取り込み と人・モノの流動拡大
- 〈基本方針２〉地域間の連携強化と九州・山口の一体的発展
- 〈基本方針３〉大規模災害への備えと事故の未然防止
- 〈基本方針４〉地方創生のためのまちづくりと連携した交通網の整備
- 〈基本方針５〉地球温暖化対策の推進

1．活力ある地域社会の構築
- (1)広域的な経済活動・文化活動を促進する基幹的な道路整備：自動車産業を始めとする産業振興の基盤となる幹線道路の整備等（国道、主要地方道の開通拡幅、バイパス整備等）
- (2)都市部における渋滞解消：渋滞交差点やボトルネック箇所の解消を図る道路整備等（国道直轄ラインバイパス の整備、踏切の立体交差化等）
- (3)地域活性化のためのプロジェクト等を支援する道路整備：高速道路ＩＣ等へのアクセス道路の整備による地域活性化の支援
- (4)中山間地の振興などを支援する道路整備：中山間地域の産業振興及び居者の定住を支援する道路整備（未改良区間の解消等）

2．安全・安心な生活の確保
- (1)各地域の生活の利便性、安全を確保するための生活道路の整備：大型車のすれ違いが可能な道路の整備（未改良区間の解消）、危険な道路の解消（安全な道路幅員の確保）等
- (2)交通安全対策：通学路の歩道整備、交通事故対策等
- (3)バリアフリー化等生活環境の向上：駅、病院、官公庁等を連結する道路のバリアフリー化等
- (4)防災・震災対策：落石や土砂崩れの防止、橋梁の耐震対策、緊急輸送道路等の防災上重要な道路の強化等
- (5)計画的な道路管理：橋梁、舗装等の計画的な維持・更新等

新 広域道路計画

位置づけ

新広域道路交通計画は、中長期的（20～30年）な視点で、広域的な都市間や主要な物流拠点（空港、港湾等）を結ぶ広域的な道路ネットワークの形成や道路の役割強化、ＩＣＴ・自動運転等の技術進展を見据えた、今後の道路整備・管理や道路交通マネジメント等の基本となるものです。

基本方針

「早袋利・災害時」を問わない物流・人流の確保や活性化を図る為、道路ネットワーク整備、交通・防災拠点整備、交通マネジメントを行います。

内容

①広域道路ネットワーク計画
・都市間等や広域交通の拠点となる港湾・空港等を連結するネットワークの形成を図ります。
②交通・防災拠点計画
・地域における中心的な役割を担う主要鉄道駅等の交通拠点について、交通結節点の整備促進を図ります。
③ＩＣＴ交通マネジメント計画
・ＩＣＴ等の革新的な技術を活用した交通マネジメントの検討を行います。

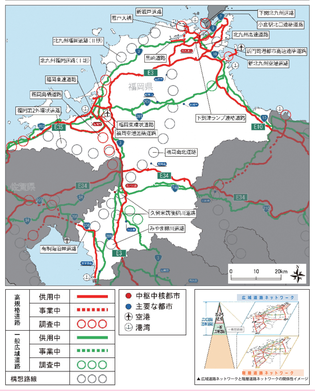
広域道路

広域道路は広域的な都市間交通や主要な物流拠点・観光地等に安定的な物流・人流を確保・活性化を促す道路で、高規格道路及び一般広域道路からなる基幹道路

- ●高規格道路
  - ①ブロック都市間圏を連絡する道路
  - ②ブロック都市圏内の拠点連絡や中心都市を環状に連結する道路
  - ③上記道路と重要な空港・港湾を連結する道路
  - サービス速度が概ね60km/h以上
  - →高規格幹線道路、地域高規格道路
- ●一般広域道路
  - ①広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連結する道路
  - ②高規格道路や上記道路と重要な空港・港湾等を連結する道路
  - サービス速度が概ね40km/h以上
  - →直轄国道等（北九州市管理の国道3号含む）
- ●構想道路
  - 「高規格道路」、「一般広域道路」と併せ広域的な道路ネットワークの機能強化を図る為に必要と考えられる道路

新たな広域道路ネットワーク図【福岡県】

令和3年6月末時点



主 要道路事業

主要事業箇所

■直轄国道事業

国土交通省管理の県内の一般国道においては、地域の広域幹線道路網を形成する重要路線として、現在下記の路線の整備が進められています。

主な事業計画概要（直轄国道）

（令和３年４月末時点）

路線名	箇所名	延長（km）	計画幅員（m）	備考
九州バイパス（4車線化）	北九州市	5.8	17.5	H3～
筑紫バイパス（4車線化）	筑紫野市～宗像市	4.0	24.5	H30～
筑紫野久留米道路	鳥栖市～久留米市	4.5	21.75	H19～
八木山バイパス（4車線化）	福津市～宗像市	13.3	16.25	R1～
2019年 香椎拡幅	香春町	2.1	23.25	H20～
202号 香吉橋架替	福岡市	0.2	26.4	H25～
208号 有明海沿岸道路（大牟田～大川）	大牟田市～大川市	27.5	20.5	S63～
大川佐賀道路	大川市～佐賀市	9.0	20.5	H13～
浦島橋架替	みやま市～柳川市	0.7	17.5	H20～
210号 浮羽バイパス	久留米市～うきは市	14.0	19.0、28.0	S48～
202号497号 今宿道路	福岡市～糸島市	23.3	16.75～47.5	S45～

■県道事業

国道網を補完するとともに、生活基盤の確保や地域の活性化を図る上で重要な路線として整備しています。

主な事業計画概要（県道）

路線番号	路線名	箇所名	延長（km）	計画幅員（m）	備考
14	(主)鳥栖駅前線	小郡市、鳥栖市	2.0	10.5～13.5	H28～
18	(主)大牟田川駅前線	柳川市、大川市	5.2	10.0～10.5	H26～
23	(主)田川駅前線	田川市、大任町	4.3	17.0	H28～
23	(久)留米郷川線	久留米市、大木町、柳川市	8.5	12.0～15.0	H21～
24	(福)岡東環状線	粕屋町	1.7	32.0	H21～
27	(主)門司行橋線	行橋市	0.8	11.0	H23～
27	(主)直方芦屋線（西祇園橋）	芦屋町	0.3	15.0	H24～
30	(主)飯塚福間線	宮若市	3.6	10.5～11.5	H22～
35	(主)筑紫野古賀線	筑紫野市、太宰府市、宇美町、須恵町、粕屋町、古賀市	11.8	22.0～25.0	H16～
52	(主)八女香春線	八女市、うきは市、朝倉市、東峰村	4.0	8.0～15.0	H23～
53	(主)久留米筑紫野線	久留米市、小郡市、筑前町	9.3	23.25	H18～
54	(福)岡志摩前原線	糸島市	1.1	10.5	H25～
60	(主)飯塚大野城線	宇美町、大野城市	0.8	27.0	H26～
89	(主)東高久留米線	筑後市、久留米市	4.1	13.0～23.0	H26～
203	(一)中間水巻線	中間市、水巻町	1.5	11.0	H26～
245	(一)新北九州空港線	苅田町	1.1	8.0	H28～
472	(一)直方鞍手線	直方市、鞍手町	2.5	10.5～14.5	H25～
478	(一)飯塚徳前線	飯塚市	3.3	10.5	H25～

＊上記路線は、現在事業中の箇所から抜粋したものです。

一般国道322号 嘉麻バイパス（嘉麻市）
一般国道385号 南畑バイパス（那珂川市）
一般国道442号 大木大川バイパス（大木町～大川市）
主要地方道 筑紫野古賀線（古賀市）
主要地方道 久留米筑紫野線（久留米市）

■市町村道事業

市町村道は日常生活を支える最も身近な「みち」であるとともに、国道、県道を補完して地域の道路の一体化を図るためにもなくてはならない道路です。

各市町村においては、「安全・安心の確保」、「豊かで利便性の高い地域社会の実現」等の様々な地域の課題に対応するために、道路整備が進められています。

主な事業計画概要（市町村道）

路線名	箇所名	延長（km）	幅員（m）	着手年度	概要
長門石城西八王寺線	久留米市	0.38	12.00	H24	橋梁補修
小野寺田野森線	直方市	0.44	16.00	H24	道路改築
三国・大保原5079号線	小郡市	0.59	7.50	H25	交通安全
大堤欠塚線	筑後市	0.29	8.30	H26	交通安全

市道A1号線（長門石橋）（久留米市）
市道小野寺田野森線（直方市）
主要地方道 鳥栖駅前線（小郡市）

道 路の維持管理

県下の一般国道並びに県道のうち国土交通省、西日本高速道路株式会社、福岡・北九州両政令指定都市及び道路公社が管理する道路を除いた一般国道 13 路線 516.9km 並びに県道 388 路線 3,066.2km の合計 401 路線 3,543.1km（自転車道４路線除く）を管理しています。道路管理者として、道路利用者が安心して利用できるよう道路を常に良好な状態に保つよう努めるとともに、道路の安全確保のため、道路施設の適確な維持管理を推進し、防災、震災対策、橋梁の維持など総合的かつ計画的に事業を実施しています。（延長及び路線数は全て平成 30 年 4 月 1 日現在のもの）

●道路のパトロール

県下11県土整備事務所に巡視班（41班）を配置し、パトロールカーで管内の管理道路を巡視し、道路の欠陥箇所、破損箇所の早期発見に努めるとともに、道路利用者に危険を知らせるため応急的な標識の設置ならびにポットホールのパッチング等の応急措置を行います。また、維持業務班（15班）と連携を図り、舗装路面及び道路施設の小規模な維持補修を行い、常に良好な道路機能の保持に努めています。

●道路の日常的な維持管理

日常巡視や定期点検の結果を基に維持・修繕工事を実施しています。
- ・車両や歩行者の安全を通行を妨げている雑草の草刈
- ・植生阻害路面凍結時の雪水対策
- ・破損・老朽化した舗装やガードレールなどの修繕
- ・路面の排水を適切に行うための側溝の整備

安全な通行を妨げている雑草の草刈
積雪時の雪水対策

●橋梁の震災対策

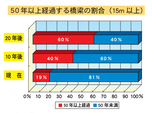
地震時の耐震対策が必要な橋長 15m 以上の橋梁において、まずは重大な損傷が発生する恐れのある橋梁について、落橋・崩壊といった致命的な損傷を防止する対策を重点的に実施し機ねば対策が完了しています。

さらに、緊急輸送道路ネットワーク上の橋梁について、地震時の被害を限定的な損傷にとどめ、橋としての機能が応急復旧程度で速やかに回復できる対策を進めています。

主要地方道 福岡直方線 「大堤大橋」（直方市）

●橋梁の計画的な補修

福岡県が管理する橋梁 1,311 橋（15m 以上）のうち、建設後 50 年を経過する橋梁は、244 橋（約 19%）ですが、20 年後には 783 橋（約 60%）となり、急速に高齢化が進むこととなります。そこで、従来の事後的な修繕・架け替えから、定期点検結果を基にした予防的な長寿命化計画に基づく修繕・架け替えを行い、橋梁総数縮減及び道路施設の小規模な維持補修を行い、常に良好な道路機能の保持に努めています。



高所作業車による橋梁定期点検の状況

●道路の防災対策

落石等危険箇所の点検（道路防災総点検）の結果、対策が必要と判定された箇所（要対策箇所）のうち、緊急輸送道路・雨量通行規制区間など、重要な路線にある要対策箇所の対策を優先的に実施しており、今後、より安全な道作りを目指し、危険箇所の解消に努めています。

【一般国道322号（嘉麻町）】

●さわやか道路美化促進事業

福岡県では、道路愛護のボランティア活動を支援しています。県が管理する国・県道において実施している清掃、美化運動を自主的に行っていただき、県民の道路を大切にする意識の高揚やマナー向上を図るものです。実施団体への支援として、清掃用具、軍手、ゴミ袋などの支援、傷害・損害賠償責任保険への加入等を行っています。

橋 梁個別施設計画

1．計画対象施設の設定及び現状

1－1　計画対象施設の設定
本制切施設計画は、福岡県が管理する下記の橋梁 4,956 橋を対象とします。

表 1　橋別毎の施設数

（令和2年3月末時点）

道路種別	橋梁数
一般国道	828
主要地方道	1,955
一般県道	2,193
合計	4,956

2．基本的な考え方

2－1　基本方針
将来にわたって橋梁を安全に利用していくため、計画立案・点検・判定・維持管理対策といったメンテナンスサイクルを支援しながら、予防的な維持管理及び計画的な架換えを行い、橋梁総数縮減を図ります。
これにより、施設の長寿命化を図ることや、財政負担を軽減　平準化することで、効率的・効果的な維持管理を実施します。

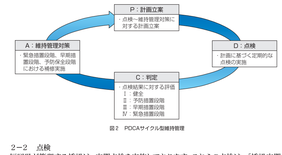


図 2　PDCAサイクル効果維持管理

2－2　点検
福岡県が管理する橋梁は、定期点検を実施しております。これらの点検は、「橋梁定期点検要領（平成27年3月）」に基づき実施します。

2－3　評価
点検を行う施設は、構造上の部材等の健全性に応じ以降(Ⅰ-Ⅳ)で区分し、区分に応じ適切に措置を講じます。

3．施設の状態等

1点検により、Ⅰ-Ⅳ に区分した施設総数は、4,931 橋です。
そのうち、Ⅰ区分（健全）は約 29%、Ⅱ区分（予防保全段階）は約 63%、Ⅲ区分（早期措置段階）は約 8%です。Ⅳ区分（緊急措置段階）に該当する施設はありません。

表 2　評価区分　状態

判定区分	状態
Ⅰ 健全	橋梁の機能に支障が生じていない状態であり、監視や対策を行う必要のない状態をいう。
Ⅱ 予防保全段階	橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態をいう。
Ⅲ 早期措置段階	橋梁の機能に支障が生じる可能性があり、早期に監視や対策を行う必要がある状態をいう。
Ⅳ 緊急措置段階	橋梁の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に対策を行う必要がある状態をいう。

4．対策の優先順位の考え方

対策の優先順位は、健全性の他、道路利用者など第三者への影響度や路線の重要度など総合的に勘案して判断します。
①補修
判定区分 Ⅲ（早期措置段階）に評価された施設の対策を推進します。
次いで、判定区分 Ⅱ（予防保全段階）に評価された施設の対策を実施します。
②架換え
損傷事例の多い構造を有している橋梁や河川の基準を満足していない橋梁などについては、判定区分にかかわらず計画的に架換えを実施し、予算の平準化を図ります。

主要地方道 直方芦屋線 西祇園橋（芦屋市）

主要地方道 甘木田主丸線 岡筑橋（朝倉市～久留米市）

自 転車道

県では安全な自転車交通を確保し、あわせて自転車の利用による心身の健全な発達に資することを目的とし、自転車道の整備を進めています。

路線番号	名称	箇所名	延長※1（km）	幅員※2（m）	現況	区域 サイクリングルート※3
301	(一)遠賀宗像自転車道線	遠賀町～宗像市	32.5	3.0～4.0	供用中	宗像・直方ルート
302	(一)直方芦九州自転車道線	直方市～芦屋町	25.1	3.0～4.0	供用中	宗像・直方ルート
474	(一)飯塚直方自転車道線	飯塚市～直方市	12.8	4.0	供用中	直方・嘉麻・筑豊・須恵ルート
806	(一)吉井久留米自転車道線	うきは市～久留米市	27.4	3.0～4.0	供用中	久留米・うきは・浮羽ルート

※1 延長には一般道などの利用区間を含む　※3「福岡県自転車活用推進計画」における「サイクルツーリズムのモデルルート」
※2 自転車道幅の幅員

(一)吉井久留米自転車道線

(一)飯塚直方自転車道線

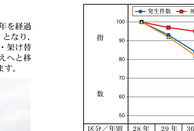
(一)遠賀宗像自転車道線

(一)直方北九州自転車道線

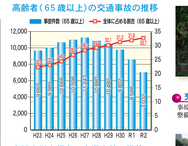
交 通安全事業

通学路、交通事故が多発している道路、バリアフリー重点整備地区内の道路などについて、道路交通環境の整備を進めています。

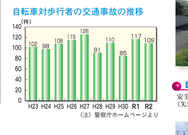
福岡県の交通事故の推移



高齢者（65歳以上）の交通事故の推移



自転車対歩行者の交通事故の推移



■福岡県の「道の駅」

●通学路の歩道等整備

小学校等に通うためまくの児童が利用するなど、事故の危険性が高い通学路について、安全・安心な歩行空間の確保に努めています。

一般国道 386 号（筑紫野）

【整備前】　【整備後】

●交通事故対策

事故危険箇所など緊急性の高い箇所において、路面表示、交差点の改良、歩道等の整備、道路照明の設置など事故防止に努めています。

（一）山口県道鐘 （筑紫野市）

【整備前】　【整備後】

●自転車走行空間の確保

安全な自転車走行空間の確保のため、自転車歩行者専用道の整備、路面表示（矢羽根）の設置など、歩行者と自転車の分離を進めています。

（一）江口長門石江島線（久留米市）

【整備前】　【整備後】

●人にやさしい歩行空間の整備

高齢者、障がい者等の社会参加等を支援するため、旅客施設・官公庁施設・福祉施設・病院等の周辺において、既設道路の改善整備など歩行空間の整備を進めています。

（一）福岡県道 （筑紫野市）

【整備前】　【整備後】

■各道の駅の諸元

No	駅名	路線名	道路管理者	設置者	登録年月	備考
1	原鶴	国道386号	県	朝倉市	H8.4	
2	豊前おこしかけ	国道10号	国	豊前市	H10.4	
3	小石原	国道211号	県	東峰村	H10.4	
4	しんよしとみ	国道10号	国	上毛町	H11.8	
5	うきは	国道210号	国	うきは市	H11.8	
6	おおむた	南関大平田2道	県	大牟田市	H12.8	
7	たちばな	国道3号	国	八女市	H16.8	
8	うきょう	軽波高務線	県	嘉麻市	H17.8	市単独型
9	軽波夢ひこさん	八女香春線	県	添田町	H17.8	町単独型
10	むなかた	国道495号	県	宗像市	H20.4	
11	くるめ	国道210号	国	久留米市	H20.5	
12	香春	国道201号	国	香春町	H21.7	
13	おおき	国道442号	県	大木町	H22.3	
14	おおとうちゃん	八女香春線	県	大任町	H22.8	
15	みやま	国道443号	県	瀬高町	H23.3	
16	いとだ	国道201号	国	糸田町	H23.3	
17	筑前みなみの里	筑紫野三輪線	県	筑前町	R1.6	

雨 量通行規制

■雨量通行規制とは

雨量通行規制とは、道路交通の安全を確保するため、連続雨量が基準値に到達した時に、車両や人の通行を制限することを言います。

■雨量通行規制の対象区間

雨量通行規制の対象区間は、過去